

第135回
定例会

補正予算

物価高騰対策など約35億円

第135回市議会定例会は、12月12日から25日までの日程で開かれました。今期定例会に提出された議案は20件で、そのうち令和5年度一般会計補正予算は、初日に物価高騰対応重点支援給付金事業として歳入・歳出予算にそれぞれ5億2252万7000円を追加する議案を本会議において審議し、即日原案のとおり可決しました。また、8億6945万8000円を補正する議案は、議員全員で構成する一般会計予算審査特別委員会での審査の結果、原案のとおり可決しました。さらに最終日には、21億3463万円を補正する追加議案が提出され、本会議での審議の結果、原案のとおり可決しました。予算総額は472億9765万3000円となっています。質疑の主な内容は次のとおりです。(一部を掲載)

◆◆ 主な質疑 ◆◆

(金額は補正額、1万円未満切り捨て)

物価高騰対策 (民生費など)

低所得世帯に計8万円支給

補正予算では、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を利用した低所得世帯や事業者に対する支援事業が提案されました。

事業名等	内容	補正額
物価高騰対応重点給付金事業	低所得世帯に1世帯当たり7万円を支給	5億2252万円
	1世帯当たり1万円を追加支給(市独自)	7938万円
施設園芸経営安定化緊急対策事業	施設園芸農家に農業用燃油の補助	204万円
飼料価格等高騰対策支援事業	繁殖和牛1頭当たり8,000円、乳牛1頭当たり1万円を補助(4カ月未満は半額)	544万円
沿岸漁業原油価格高騰対策	漁業用燃油購入費用1リットル当たり7円の補助など	1477万円
高圧電力利用事業者電気料金支援	1kWh当たり1円を交付	5003万円
デジタル商品券(ホヤチケX)追加発行	1セット500円×2枚組を6万セット追加発行	6200万円

Q 低所得世帯に給付金を追加しましたが、ある程度の収入がある世帯でも、課税により支出が多くなるなど、実質的な収入が少ない世帯もあります。全世帯への一律給付は検討しましたか。

A 全世帯に一律に給付しようとする、一世帯当たりの受け取る額が少額となることから、様々な検討を行った結果、今回の提案内容としたものです。

交通安全 (総務費)

自転車用ヘルメット購入費助成
260万円

自転車用ヘルメット購入費として2,000円を助成し、自転車利用者の安全を確保します。

Q 申請手続きはどのような流れで行うのですか。

A 申請書に、領収書などの金額の分かる書類のほか必要書類を添付し、持参、郵送、電子メールなどにより申請していただきます。



子ども医療費 (民生費)

子ども医療費助成事業 2889万円

子ども医療費の助成額及び助成件数の増加に伴い、予算を増額し、1億9572万円としました。

Q 来年度以降も子ども医療費の増加が見込まれますか。

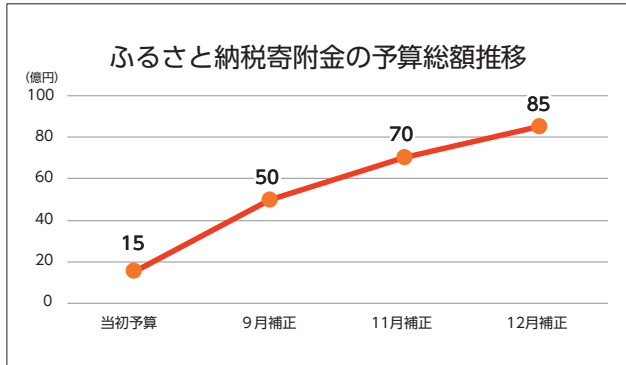
A 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で受診控えがあり、1人当たりの医療費は下がっていますが、それ以降は増加傾向にありますので、来年度も対象者数は減りますが1人当たりの医療費は増加傾向と見えています。



ふるさと納税 (総務費)

ふるさと納税寄附金 85億円に増額

11月の臨時会において、寄附金額を70億円と見込み、20億円の補正を行いました。さらに寄附金額が増加する見込みとなったため、新たに15億円を追加し、歳入予算額を85億円にするものです。



Q 寄附金が85億円に到達しても、返礼品が不足することはありませんか。

A 9月の駆け込み需要の際は、想定を大幅に上回り配送が少し遅れるということがありましたが、在庫がなくなることはありませんでした。現在12月の駆け込み需要が来ていますが、在庫が切れることはなく、配送も滞りなく進んでいます。

観光 (商工費)

亀山園地整備事業 7711万円

モノレール整備の部材や労務費が高騰していることに伴い、予算を増額します。

Q 大島の住民から市民説明会を求める声が上がっていますが、いつ頃開催しますか。

A まず令和6年2月定例会で議会に説明を行い、その後市民説明会を開催する予定です。

道路整備 (土木費)

道路新設改良事業 4億3020万円

道路改良や橋梁の補修に係る設計などを行います。

Q 橋梁の補修設計は5橋ですが、調査状況と整備方針について説明してください。また、橋梁に段差が生じた場合はどのように対応しますか。

A 市が管理する344橋を調査した結果、44橋が要補修の判定を受け、今回はそのうちの5橋の橋梁本体補修設計を実施するもので、他の橋梁についても順次補修することとしています。なお、橋梁の前後に段差などが発見された場合は、維持補修で順次対応しており、安全確保のため道路パトロールを実施しています。

道路改良	小鯖鯖立線(唐桑町小鯖地内外) 菅原ノ沢線(松崎上赤田地内外)
橋梁補修	官代沢橋(上東側根地内外)
	上西側1号橋(上西側地内)
	新町裏橋(新町地内)
	立沢上1号橋(瘦槻地内)
	下赤田橋(松崎高谷地内外)

ここを詳しく

◆ 職員人件費2.7億円増額

人事院勧告を受けて国家公務員の給与等が引き上げられたことに伴い、市職員の給与と期末・勤勉手当を改定しました。

一般職で給料月額を、若年層に手厚くなるように1000～1万2000円増額し、期末・勤勉手当は計0.1カ月分引き上げて年間4.5カ月分にしました。会計年度任用職員などを含めた職員数は、一般会計や公営企業会計など全会計の合計で2145人で、共済費などを加えると年間で2億7000万円ほどの人件費が増額しましたが、職員数や時間外手当の削減などで総人件費を抑える取り組みが進められています。

なお、市長、副市長、教育長、議員の特別職は給与・報酬の改定を見送り、期末手当のみ0.1カ月引き上げて年間3.4カ月にしました。

交通 (総務費)

内の脇バス停待合環境整備 222万円

条南中学校と気仙沼中学校の統合に伴い、通学に市内循環バスを利用する生徒のため、内の脇バス停に上屋を整備します。

Q 一般の利用者と中学生が混乗することになりますが、バスに乗り切れなくなる心配はありませんか。

A 実際に通学時間帯の便に乗車して調査しましたが、一般の利用者は数人程度でした。万が一乗れない状況が想定される場合は、続行便を出して対応する予定です。